令和4年度事業報告 (令和4年4月1日から令和5年3月末日)

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の脅威は終わりを見せず、青年部会においても活動制限が続く中、開催できることから事業を進めていきました。

会員増強委員会では実に3年ぶりとなる「新規入部会者の集い」を10月にマテラの森にて開催し、 楽しみにしていた多くの方に参加をいただきました。初の青年部活動参加となる方も多く、活動につい て理解していただく事が出来ました。

公益事業推進委員会においては「健康セミナー」と題して、体重管理に関する健康問題を取り上げたセミナーを9月に行いました。また、全国的に青年部会が進める「日本の財政健全化のための健康経営プロジェクト」の推進の一環である「健康経営宣言書」については目標数を定め、全国へ提出しています。

租税教育委員会では小規模の租税教室を中島小学校にて開催いたしました。また、部会員の皆様を始め警察・消防・自衛隊といった多彩な職業の方々の協力を得ながら、小学生と将来の夢を語り合う、キャリア教育と連動した「夢きらきらプログラム」は12月開催とし、こちらも3年ぶりに開催することができました。松山市立石井小学校・久枝小学校にて行い、昨年度から引き続き参加表明いただいた夢語り人も多く、また児童からも感謝のお手紙をいただく等、この活動に多くの方の想いが寄せられていることが分かりました。

家族全員が参加出来、毎年好評の交流事業委員会による家族例会は中島スプラッシュビーチで開催予定を立てていましたが、こちらは開催することは出来ませんでしたが、年度末に部会員でのボウリング大会を開催し、交流を深めることができました。次年度には家族みんなが笑顔で集うことが出来るようになることを楽しみにしています。

時期によっては支部例会も開催することができました。前年度は3会場に分けて行った支部合同忘年 例会も、1会場にて無事開催することができました。

9月の県大会(宇和島)や11月の全国青年の集い(沖縄大会)は久しぶりとなる現地開催となり、 松山からも多数参加いただき、青年部会も盛り上がりを見せています。

このように前回と比べても多数開催できるイベントも増えましたが、会員交流会議や他会議、研修会 等はオンラインを駆使し、生配信や動画に残す等、引き続き進化し続けています。

青年部会は法人会の活性化と充実に寄与する重要な存在であり、会員企業の経営者及び法人会役員の 後継者等の育成の場であるとともに、法人会活動推進の担い手として大きな役割を有しています。それ は上記に挙げた内容だけでなく、税のオピニオンリーダーとして次世代を築いていく大きな役割があり ます。

今後も引き続き松山法人会青年部会の仲間と一丸となり、若い力で力強く邁進してまいりますので、 部会員皆様方のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。